

景 観 評 価 表

景 観 分 類			ヴィジビリティ			景 観 自 然 度						景 観 特 性	自然景観充実度
			水 平 的 的	垂 直 的 的	人 工 的 領 域	立 地	水 気	大 気	視 地 騒 音	植 生	( 総 合 値 )		
	景観区分記号	景 観 名											
1	I	山 岳 景 観	2	5		○	○	○	○	○	5	5	10
2	I a	山 地 高 原 景 観	2	5		○	○	○	○	△	4.5	5	10
3	I b	火 山 荒 原 景 観	2	5		○	○	○	○	○	5	5	10
4	I 1	高 層 湿 原 景 観	3	5		○	○	○	○	○	5	5	10
5	I 2 a	山地自然湖沼景観	3	5		○	○	○	○	○	5	5	10
6	I b	山地人工湖沼景観	3	5		△	○	○	○	△	4	5	9
7	I 3,4	山 岳 溪 谷 景 観	2	5		○	○	○	○	○	5	5	10
8	I 5	海 崖 景 観	5	4		○	○	○	○	△	4.5	5	10
9	I・II	亜 山 岳 景 観	2	4		○	○	○	○	△	4.5	5	9
10	II	丘 陵 地 景 観	2	3		△	○	○	○	△	4	4	6
11	II 2 a	丘陵地自然湖沼景観	3	3		○	○	○	○	△	4.5	4	8
12	II b	丘陵地人工湖沼景観	3	3		△	△	○	○	△	3.5	4	7
13	II 3	丘 陵 地 溪 谷 景 観	2	4		△	△	○	○	△	3.5	4	7
14	II 4	丘 陵 地 河 川 景 観	3	3		△	△	○	○	△	3.5	4	7
15	II 5	多 島 海 景 観	5	3		○	△	○	○	○	4.5	5	10
16	III	原 野 景 観	5	1		○	○	○	○	○	5	5	10
17	III a	田 園 景 観	4	2		●	●	○	○	●	2	3	5
18	III b	亜 都 市 景 観	2	1	-1	●	●	△	△	●	1	2	3
19	III c	都 市 景 観	1	1	-2	●	●	●	●	●	0	1	1
20	III 1	低 湿 地 景 観	4	1		△	△	○	○	△	3.5	4	7
21	III 2	低 地 湖 沿 景 観	4	1		△	△	○	○	△	3.5	4	7
22	III 4	平 地 河 川 景 観	3	1		●	△	○	○	△	3	3	6
23	III・IV 5	砂 浜 景 観	5	1		△	△	○	○	△	3.5	5	8
24	IV 1	干 潟 地 景 観	5	1		△	△	○	○	△	3.5	5	8
25	IV 2	潟 湖 景 観	5	1		△	●	○	○	△	3	5	8

凡例：○ 1点，△ 0.5点，● 0点

景観の特性については、  
少ない（0点）の評点を

以上の評価要素から得

1とし10段階の指数とし

分類された各景観評価

なり、本県に広く分布す

観は1となった。これら

特に都市景観の1につい

みると一概に評価できな

検討を行うこととする。

〔自然景観充実度の分布〕

景観評価度をもとに、

平方キロメートル内にい

分して自然景観充実度とし

メッシュにあらわれた自

連続して分布し、東側に

くにつれて再び上昇する傾

脈に沿って帯状に広がる丘

含まれ高い充実度を示して

らに充実度が高くなって

また、中央低地帯に位置

武隈の二大河川を初め、

湖沼群にみられるように、

亜都市による充実度が低い

都市化の進行が著しい仙

れは北部では、北上山地に

もので、特に、後者は狭い

県中央部でも松島の多島

では、狭い範囲ではあるが

認められる。